

一 次の記事を読んで後の問に答えよ

日本人が社会全体の「和」を何より重んじていることは、今更私が言うまでもなくよく知られていることだと思う。好きな言葉の調査をしてみれば出てくるのは「ありがとう」であり、「思いやり」「平和」「やさしさ」であり、字のうまい伯父さんは結婚の祝いに「和」と書いたaシキ紙をくれるのである。

集団に背を向けることなく、突出することなく、うまくなじんで自立たなく存在することで幸せが守られる、という感覚が日本人の人生観の根底にあるような気がしてならない。皆の調和を破らないことが善であり、そこからはみ出す者は異bタシ者であつてその存在を許さない、という風潮がある。思い出してみれば小・中学校の校長はcクン話としてそんなことばかり言っていた。ああいう人から、「どの子もみんな特別なのだ、ユニークに生きろ」という話をきかされたことがない。

私は別に、日本人の「和」を重んじる精神性をよからぬものだと思つてゐるわけではない。その精神性のおかげで手に入っている幸福や平dオシがあることは認めている。

(ア)、①「和」にしか正義の基準がない精神活動は、時として情に流れすぎて理性を見失うことがあると憂いてゐるのだ。(イ) そういう考え方は、みんなが言つてゐることだから正しいのだろう、になり、みんなが求めているのだから反対もできない、になるのである。その考え方でいくと、②現象と自分の知性の対峙が不十分なまま結論を出してしまうことになる。悪く言えば、何事に対しても深く考えないまま生きていけるのだ。

その結果、社会は流行の風潮に流されて行くばかりだ。(ウ)、時の人を大いに持ち上げて、その人(その風潮)なしでは夜も日も明けぬかのように騒ぎだて、ひとたび何かスキャンダルがあれば社会中が寄つてたかつてバッシングして捨てていく。③世情とはまるでそういうことのようにだ。

皆がどちらを向いているかだけに信じられないほどeエイ敏で、風向きが変れば帆を張ることも忘れてクルリと進路を変える。そんな、反射神経のようなものだけで生きるのではなく、自分の思想を持ちたいではないか。

だから私は、試しに「和」を捨ててみてはどうかと言いたくなるのだ。皆の「和」より、あなたの理性に従うのはどうか、と。

だがそれは、この社会の中では非常に厳しいことである。皆の「和」を受け入れないというのは、自分の(A)を受け入れるということだからだ。私は私であり、多くの人々とは違う考えを持つてゐると表明し、しかし私は私の理性に従うと表明するのは(A)である。だが人間、時にはその(A)に耐えねばならない時もあるのである。

私は別に、嫌われ者になつて社会の調和を乱せ、とすすめているわけではない。ただ、時によつては自己の自立にも大いに信を置く生き方をしないと、④国中が歩調を合わせておかしい方向に進んでいくこともありえるのではないかと心配しているのである。

清水義範「不『和』の心」による

問一 二重傍線部 a ～ e のカタカナの漢字として適当なものをそれぞれ次①～④の中から一つ選んで記号で答えよ。

解答番号 a ① b ② c ③ d ④ e ⑤

- a ①識②式③色④敷 b ①淡②單③嘆④端 c ①訓②欺③君④煙
d ①温②穩③恩④怨 e ①映②榮③衛④鋭

問二 () ア～ウに入る言葉として適当なものをそれぞれ次の①～④の中から一つ選んで記号で答えよ。

解答番号ア ⑥ イ ⑦ ウ ⑧

- ①たとえば ②しかし ③つまり ④もし

問三 傍線部①の説明として適当なものを次の①～④の中から一つ選んで記号で答えよ。

解答番号⑨

- ①周囲と調和・協同して自立たずに生きていくことが村落共同体を維持していくのに大切な道徳である。
②周囲にうまくなじんで自立たずに生きていくのは消極的な生き方であると非難される場合がある。
③周囲との調和が重要な道徳であるため個性の主張をする者は時として和を乱す者として疎外されやすい。
④周囲とうまく合わせようとするあまりに自分の本当の意見や冷静な考えが妨げられることがある。

問四 傍線部②の説明として適当なものを次の①～④の中から一つ選んで記号で答えよ。

解答番号⑩

- ①社会で起こることについて常に監視するような鋭い視点で捉えること。
②自分の周囲の事柄について自分の知識や経験に照らして自ら思索すること。
③身の回りの事柄を周囲の人々の意見に同調しながら捉えていくこと。
④周囲の事柄について善か悪か敵か味方かなどの対立軸で捉らえること。

問五 傍線部③の説明として最も適当なものを次の①～④の中から一つ選んで記号で答えよ。

解答番号⑪

- ① 金銭的なものでも男女関係でもスキャンダルに対しては厳しい見方をするようになったのが昨今の世間の風潮である。
- ② メディアでの人気者をもてはやして喜ぶが、流行についていけない人々を疎外するのが世の中というものだ。
- ③ 社会の事柄について冷静で主体的な意見は持ち得ず、そのときの世間の風潮やメディアに振り回されるのが一般的な人々だ。
- ④ 社会のみんながどちらを向いているかには全く無頓着で、マイペースでひょうひょうと生きていくのが現代の風潮だ。

問六 傍線部④の例として適当でないものを次の①～④の中から一つ選んで記号で答えよ。 解答番号 [12]

- ① かつてメディアも含めてこぞって戦争の方向に進み、戦争反対を主張する者は国家・国民の敵とされた。
- ② 外国が我が国に敵対する場合には個人の良心よりも国家としての統一した意思を優先するべきである。
- ③ 国中が団結して大震災からの復興立ち向かうべき時には思想や表現の自由は規制されてもしかたがない。
- ④ 二〇二〇年に東京でオリンピックが開催されるので日本は国を挙げて成功させようとかんがっている。

問七 (A) に共通して入る単語として適当なものを次の①～④の中から一つ選んで記号で答えよ。 解答番号 [13]

- ① 利己 ② 冷静 ③ 無力 ④ 孤独

二 次文章を読んで後の問いに答えよ。

① 「やりがいのある仕事」を求めて短期間に離職・転職を繰り返す若者が増えている。ニートや非正規雇用が問題になるときにも、「やりがい」という言葉が繰り返し口にされる。「若者にもっと『やりがいのある仕事』を制度的に提供できれば、問題は解決する」という言い方をするメディア知識人も少なくない。

だが、「やりがいのある仕事」とは何のことなのか。

この語の語義について、国民的合意は存在するのだろうか。私は違うと思う。そして、同一語を別の意味に使っていることが、事態を混乱させているのではないかと思っている。

ある年代から上にとつて、「やりがいのある仕事」というのは、「どこかで誰かの役に立っている仕事」のことを意味している。おのれの労苦の「受益者」がどこかにおり、その笑顔や感謝を想像することが「労働のモチベーション」を担保する。それが「やりがい」という語の意味だったはずである。

だが、この定義は若い世代にはもう「アテ」にならない。というのは、今ではどうやら個人の努力がもたらす利得を「私ひとり」が排他的に占有できる仕事のことを「やりがいのある仕事」と呼ぶ習慣が定着しているようだからである。

「受益者が私ひとり」であるような仕事を「やりがいのある仕事」と呼ぶ不思議な労働観が生まれたのにはもちろん理由がある。それは「受験勉強」の経験が涵養したものである。

受験勉強では努力と成果の間に「正の相関」があり、個人的努力の成果は本人が一〇〇％占有する。一生懸命勉強をして入試で高得点を取ったので、あまり勉強していなかった隣席のヤマダくんもその「余沢」に浴していつしよに合格できた、というようなことは受験勉強の場面では絶対に起こらない。

けれども、私たちの日々の仕事の現場ではむしろそちらの方が常態なのである。仕事のほとんどは集団の営為であり、利益は仲間間で分配され、リスクは※ヘッジされる。人間的労働は集団的に行われることで効率を高め、危機を回避するメカニズムだからである。

受験勉強は将来の労働者を類別・序列化するためのシステムではあるが、それ自体は労働ではない。それを同一視して、受験勉強をする気分で労働の現場に踏み込んでくる若者は仰天してしまうのである。どうして、ここでは自分の努力の成果が自分に専一的にリターンされないのか？。受験勉強的「成果主義」になじんだ子どもは、自分の努力が固有名での達成としてはカウントされず、集団で（それどころか働きをしていない人間も含めて）分配しなければならないという「不条理」が理解できない。

しかし、若者たちの多くはアルバイトをしているのではないかと、という意見があるだろう。あれは労働ではないのか、と。

残念ながら「バイト」は労働の条件を備えていない。というのは、あれは※モジュール化・マニュアル化された労働の「断片」に過ぎないからである。アルバイト労働は断片化されることがはじめて交換性を確保している。それゆえ、バイト労働者には労働契約に規定された以外の労働をすることが要求されないし、その権限がない。だから、彼らは「自分の仕事」の境界線の外に生じたミスやトラブルを「自分の仕事」として引き受ける習慣がない。

しかし、ビジネスの現場では、ミスはしばしば「誰の領域でもないグレーゾーン」に発生する。「自分の仕事」ではないのだけれど、とりあえず片付けておくか……という「エバけいなお節介」によってシステムはしばしば致命的な※クラッシュを回避している。

でも、彼がシステムを救ったという事実は※前景化しない（何も起きなかった）というのが彼の達成したこと

とだからである)。多大の貢献をしながら、成果としては評価されない。この事実を多くの若者は不合理だと感じる。

受験勉強とバイトという二種類の「ワーク」を通じて労働を経験してきた子どもたちには③「成人の労働」の意味がよくわからない。

成人の労働の本質は、個人の努力が集団の達成に読み替えられる変換のうちに存する。

③自分の努力の成果が、できるだけ多くの他者に利益として分配されることを求めるような「特異なメンタリテイ」によって成人の労働は動機づけられている。それが納得できないという人は成人の労働には向かない。

事実、多くの若者たちが「三年で辞める」のはそのせいである。

「やりがい」を求めて離職・転職する若者たちの多くは個人的努力の成果を誰とも※シェアせず独占できる仕事に就こうとする。たしかに才能があれば、起業家や投資家や作家やアーティストや医師や弁護士になれるかもしれない。けれども、「個人的努力の成果を占有できる」ということは、裏から言えば「リスクを全部一人で負わなければならない」ということである。どれほどスマートでタフな人間も天災や政変や、エキ病のようなリスク・ファクターのすべてを回避することはできない。利益を分配する代わりにリスクをヘッジしてくれる集団へのギ属を拒否する人間は一回の失敗ですべてを失う可能性を、カン定に入れておいた方がいい。

私たちが労働するのは自己実現のためでも、適正な評価を得るためでも、クリエイティブであるためでもない、生き延びるためである。成人の労働ができるだけ多くの他者に利益を分配することを喜びとを感じるような「特異なメンタリテイ」を私たちに要求するのは、④それが「生き延びるチャンス」の代価だからである。この代価は決して高いものだと思われぬ。

内田樹「成人の労働」による

※ ヘッジ (回避) モジュール化 (交替ができること) マニュアル化 (体系化規則化)
クラッシュ (破壊) 前景化しない (表面には出ない) シェア (分け合うこと)

問一 傍線部 a、d のカタカナの部分の漢字として適当なものをそれぞれ①～④の中から一つ選んで記号で答えよ。
解答番号 a 14 b 15 c 16 d 17
a ①適②適③嫡④敵 b ①易②液③疫④役 c ①基②氣③貴④帰 d ①勘②観③完④寛

問二 傍線部①について筆者が考える理由として適当なものを次の①～④の中から一つ選んで記号で答えよ。
解答番号 18
①若者は集団の努力の成果が自分個人の努力の成果に読み替えられるような仕事にやりがいを感じないから。
②若者は自分の努力が組織の中で個人として賞賛・顕彰されるような仕事にやりがいがないと思うから。
③若者は労働契約以外の仕事をさせられ、その成果を自分が独り占めするような仕事にやりがいを感じないから。
④若者は自分の労働の成果のすべてが自分個人に直接返っては来ないような仕事にやりがいを感じないから。

問三 波線部ア～エの文脈上の意味として適当なものをそれぞれ次の①～④の中から一つ選んで記号で答えよ。
解答番号 ア 19 イ 20 ウ 21 エ 22
ア ①働く意欲の原動力となっている。 ②働く意志の無さを物語る。
③労働の価値を金銭で計る。 ④労働の成果を期待する。
イ ①泣きつ面に蜂で ②とばつちりをうけて
③おこぼれを頂戴して ④側杖を食って
ウ ①アルバイトの労働では契約した仕事内容以上のことをしても仕事をしたとは認められない。
②アルバイトの労働は組織の仕事のほんの一部であるためすぐに誰とでも交替できる性質を持つ。
③アルバイトの労働は、労働者の類別化・序列化につながるような性質のあるものではない。
④アルバイトの労働には正規労働との境界線がないが、努力と成果の間に強い相関関係がある。
エ ①頼まれもしないのに他人の仕事を優先して自分の仕事を後回しにする。
②他人の仕事の分野まで侵して仕事をして組織全体のバランスを損なう。
③自分の給料を増やすため互いの立場や領域を無視して仕事を取り合う。
④お互いの立場や気持ちをくんで相手の分野までも親切に仕事をし合う。

問四 傍線部②の「成人の労働」の意味として適当なものを次の①～④の中から一つ選んで記号で答えよ。
解答番号 23
①労働契約に規定された仕事のみを厳密に履行し組織の信頼を得るような働き方。
②自分の労苦の受益者が自分一人であることを最も効率的な労働だとする働き方。
③自分の努力の成果が多くの他者に利益としてもたらされることを喜ぶような働き方。
④一時的なアルバイトではなく制度的に提供されたやりがいに裏打ちされた働き方。

問五 傍線部③に「自分の努力の成果が、できるだけ多くの他者に利益として分配されることを求めるような『特異なメンタリテイ』」とあるが、筆者が「特異な」という理由として適当なものを次の①～④の中から一つ選んで記号で答えよ。

解答番号 24

- ①自分の労働の成果を多くの人々に分配するような善人は現実の世の中にはいないから。
- ②自分の労働の成果を独り占めできるのが普通であると考える若い人が増えてきたから。
- ③自分の労働の成果を多くの人々に分配することは資本主義の世の中では想定外だから。
- ④自分の労働の成果を独り占めできるような職業に多くの若い人々に就いてほしいから。

問六 傍線部④「『生き延びるチャンス』の代価」の説明として適当なものを次の①～④の中から一つ選んで記号で答えよ。

解答番号 25

- ①自分の功績が組織全体の功績となる代わりに仕事上のリスクを個人で背負う必要がないため個人が潰れなくて済む。
- ②組織のおかげで天災や戦争などの被害から個人が完全に隔絶される代わりに個人の功績は組織全体の功績となる。
- ③個人的努力の成果は個人が占有できる代わりに天災や戦争などの危険なことも我が身に引き受けなければならない。
- ④一回の失敗で全てを失わないための保険として短期間に転職を繰り返し続けてリスクを避ける必要がある。

三 次の熟語の構成として適当なものをそれぞれ次の①～④の中から一つ選んで記号で答えよ。

解答番号ア 26 イ 27 ウ 28 エ 29 オ 30

【ア抗菌 イ摂取 ウ合掌 エ和食 オ乗除】

- ①同じような意味の漢字をかさねたもの
- ②上の字が下の字を修飾しているもの
- ③反対または対応の意味を表す字を重ねたもの
- ④下の字が上の字の目的語・補語となっているもの

四 次の漢字の読み方として適当なものをそれぞれ次の①～⑨の中から一つ選んで記号で答えよ。

解答番号ア 31 イ 32 ウ 33 エ 34 オ 35 カ 36

【ア百合 イ糸瓜 ウ向日葵 エ薔薇 オ茄子 カ牛蒡】

- ①ナス ②タンポポ ③カボチャ ④キュウリ ⑤ユリ ⑥ゴボウ ⑦バラ ⑧ヒマワリ ⑨ヘチマ

五 次の熟語の類義語として適当なものをそれぞれ次の①～⑨の中から一つ選んで記号で答えよ。

解答番号ア 37 イ 38 ウ 39 エ 40 オ 41 カ 42

【ア適切 イ滞在 ウ大胆 エ克明 オ深慮 カ通曉】

- ①払眺 ②駐留 ③断行 ④曖昧 ⑤遠謀 ⑥熟知 ⑦妥当 ⑧丹念 ⑨豪放

六 次の四字熟語の意味として適当なものをそれぞれ次の①～⑨の中から一つ選んで記号で答えよ。

解答番号ア 43 イ 44 ウ 45 エ 46 オ 47 カ 48 キ 49

【ア金科玉条 イ羊頭狗肉 ウ四面楚歌 エ優柔不断 オ傍若無人 カ付和雷同 キ二東三文】

- ①むやみに他人の意見に従うこと。
- ②ぐずぐずして決断できない様子。
- ③恐ろしい目に遭うこと。
- ④周囲を全て敵に囲まれること。
- ⑤死ぬか生きるかの瀬戸際。
- ⑥価値ある大切な規則きまり。
- ⑦大変安い値段のこと。
- ⑧外見だけ立派で実質が伴わないこと。
- ⑨他者を無視して勝手な言動をすること。

七 次の芥川龍之介の作品を後の作品群からそれぞれ一つ選んで記号で答えよ。

解答番号ア 50 イ 51 ウ 52 エ 53 オ 54 カ 55

- ア 人間社会とは逆の習慣を持つ架空の動物の国での体験を描いた作品。
- イ 第四次「新思潮」に発表し、夏目漱石から絶賛された作品。
- ウ 「今昔物語集」を題材として、一人の下人を主人公に人間の利己主義を描いた作品。
- エ 屏風絵の完成のために最愛の娘の命を犠牲にする絵仏師良秀を描いた作品。
- オ 当事者の言い分が利己主義のために全て食い違い、結局真相がわからないという作品。
- カ 松尾芭蕉の臨終の床に集まった門人たちの内心のエゴイズムを鋭く描いた作品。

作品群 【①山椒魚 ②鼻 ③戯作三昧 ④藪の中 ⑤地獄変 ⑥羅生門 ⑦枯野抄 ⑧阿部一族 ⑨河童】